

認知症フォーラム

認知症とともに

～認知症の人の「ために」から認知症の人と「ともに」～

スピーカー

丹野 智文 (たんのともふみ)



1974年生まれ。ネットトヨタ仙台勤務。39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し、勤務を続けながら、不安を持っているご本人のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじドア」実行委員会代表を務める。精力的に自らの経験を語る活動に力を入れている。著書に「認知症とともにあたりまえに生きていく」「丹野智文笑顔で生きる」がある。

下坂 厚 (しもさかあつし)



1973年生まれ。2019年8月に若年性アルツハイマー認知症と診断を受ける。大手鮮魚店で勤務の後、友人と会社を立ち上げる。しかし、病気が発覚後、仲間に迷惑をかけたくない思いから会社を退職、絶望の気持であった。認知症初期集中支援チームを通じて西院デイサービスを紹介され、現在はケアワーカーとして正職員で勤務。今の自分だからこそできること、発信することを模索しつつ社会的活動を開始している。昔は写真家であり、自身のInstagramで作品を投稿している。

撮影：下坂厚

認知症というフィルターを通して捉えられがちな「当事者」。まずは二人のトークをきいてみませんか？
あなたのフィルターが外れるキッカケになるかもしれない、そんなトークイベントです。

2021年 **9月10日** **金** **13:30-16:00**
(開場13:20)

オンラインライブ配信 **zoom**

申込者限定でアーカイブ(録画)配信予定

配信協力



QUESTION(クエスチョン)コミュニティステップスから配信

対象者 認知症に関心のある全ての方 (市民、専門職、学生、企業担当者)

参加費 無料

定員 200名

お問合せ

京都市長寿すこやかセンター

TEL:075-354-8741

E-Mail:sukoyaka.info@hitomachi-kyoto.jp

参加申込方法

申込受付期間:8月1日(日)～8月31日(火)

Peatix(ピーティクス)

URLもしくはQRコードよりお申し込みください

<http://questionpostevent.peatix.com>



主催:京都市長寿すこやかセンター(運営 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会)

共催:京都市 京都信用金庫 協力:QUESTIONポストメンバー